

# 令和3年度 海上保安庁関係補正予算の概要

【第1号補正】防災・減災、国土強靱化の推進など安全・安心の確保

令和3年度補正予算額 388億円

## 1 戦略的海上保安体制の構築等 382億円

### (1)「海上保安体制強化に関する方針」に基づく体制の整備 188億円

① 大型巡視船・航空機の増強			160億円
i) 大型巡視船(3,500トン型)	新規	3隻	52億円
ii) 大型巡視船(1,000トン型)	新規	1隻	17億円
iii) 中型ヘリコプター	新規	1機	1億円
iv) 大型巡視船(1,000トン型) (令和元年度・令和2年度補正予算)	継続	2隻	8億円
v) 大型ジェット機 (令和2年度当初予算)	継続	1機	30億円
vi) 中型ジェット機 (平成30年度補正予算)	継続	1機	52億円
② 無操縦者航空機に係る情報処理システムの整備			6億円
③ 海洋監視機器等の整備			22億円

### (2)業務基盤の強化 194億円

① 巡視船艇の老朽代替			111億円
i) ヘリコプター搭載型巡視船(6,500トン級)	新規	1隻	60億円
ii) ヘリコプター搭載型巡視船(砕氷型)	新規	1隻	21億円
iii) 小型巡視船	新規	1隻	8億円
iv) 大型巡視艇	新規	1隻	7億円
v) 小型巡視艇	新規	3隻	15億円
② 装備資機材等の整備			38億円
③ 原油価格高騰への対応(船舶・航空機燃料)			43億円
④ 新型コロナウイルス感染症対策の強化			3億円

## 2 災害復旧 6億円

航路標識の復旧 6億円

注1) 端数処理の関係で、合計額は必ずしも一致しない。

注2) デジタル庁へ振り替える経費(6億円)を含む。